

今年度の「国見ジュニア応援団」の結団式が5月26日、観月台文化センターで行われました。「国見ジュニア応援団」は、町の歴史や産業、まちづくり、震災復興への取り組みを学び、町の魅力と元気を全国に発信することで、ふるさとに愛着を持つジュニアリーダーの育成を目的としています。

6月から7月に行った事前学習では、町の歴史や特産のモモについて実際に阿津賀志山防塁や桃畑などの



私たちが国見町の魅力と元気を発信します！

# 国見白慢のモモをお届け



旬を迎えた「モモ」。くだもの王国「国見」の農家が愛情いっぱい注いで育てた甘くておいしいモモのトップセールスを各地で展開。



1年間がんばります

現場を訪れて文化財担当者や生産者から説明を聞きました。

結団後、初めての交流活動は7月13日、14日、町と相互交流している岩手県平泉町への訪問でした。平泉の子どもたちとの対面式では、事前学習で学んだ国見の魅力を紹介したほか、「水かけ神輿」宵祭り会場では同行したモモ生産者と一緒に国見産モモのPR販売を体験しました。団員たちは2日間で町の魅力をしっかり発信しました。

今後、ジュニア応援団は、平泉の子どもたちと義経まつりへ参加したり、岐阜県池田町で池田の子どもたちとの交流や、みの池田ふるさと祭で国見町のPRを行うことになっています。

7月7日、今シーズンのモモの初出荷にあわせ、国見産モモのPRイベントを道の駅国見あつかしの郷で行いました。イベントには、太田久雄町長はじめモモ生産者やミスピーチ、くにみもたらが参加。

これに先立ち行われたセレモニーでは、太田町長が「今年もおいしい国見のモモができました」と来場者に呼びかけました。

8日には、東京・日本橋ふくしま館ミデッテで国見産モモのトップセールスを行いました。太田町長、モモ生産者、ミスピーチ、くにみもたらに加え、町を応援してくれているNPO法人品川女性起業家交流会（品ジョブ）のみなさんも駆け付け、国見産「はつひめ」の質の高さをPRしました。

また、仙台圏シティ・プロモーションの一環として、25日には仙台中央郵便局で、28日にはサンモール

## ジュニア応援団が国見の魅力を伝えます

ふるさと国見町を学び、誇りに思う、国見町の応援団。ジュニア応援団が国見町の魅力と元気を全国に発信します。



1事前学習の道の駅探検では裏側も見学しました 2モモについて生産者から園地で説明を受けました 3平泉の子どもたちへ町の魅力を伝えました 4平泉の人たちへモモをPR 5水かけ神輿を体験

### ■岐阜県池田町で町の農産物をPRしてみませんか？■

町では、岐阜県池田町と相互交流事業を展開しています。今年も10月5日～6日に池田町で開催される「みの池田ふるさと祭」に参加することとしました。

この事業に参加・協力いただける方を募集します。どうぞ、ご応募ください。

- 募集概要**
- 訪問日：10月4日(金)～6日(日)まで
  - 募集人数：2名（町内在住の方に限ります）
  - 事業内容：町の農産物PR  
池田町関係者との意見交換など
  - 費用：町負担

※詳しい内容や申込みについては、産業振興課産業振興係 ☎ 585-2986 へお問い合わせください。



1今年も道の駅からモモのPRがスタート 2藤崎前でも国見産モモは大人気でした 3ミデッテでは品ジョブのみなさんとモモをPR